

感 染 症 情 報

沖縄県感染症発生動向調査報告状況

(定点把握対象疾患)

疾 病	定点区分	44 週	45 週	46 週	47 週	
		11/5	11/12	11/19	11/26 (定点あたり)	
		報告数	報告数	報告数	報告数	
インフルエンザ	インフルエンザ	230	219	238	283	(4.88)
RSウイルス感染症	小児科	13	10	7	13	(0.38)
咽頭結膜熱	小児科	16	9	9	6	(0.18)
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	小児科	25	31	31	32	(0.94)
感染性胃腸炎	小児科	71	87	57	101	(2.97)
水痘	小児科	7	7	7	8	(0.24)
手足口病	小児科	42	38	62	56	(1.65)
伝染性紅斑	小児科	0	1	2	0	(0.00)
突発性発疹	小児科	10	12	12	13	(0.38)
百日咳	小児科	3	1	1	0	(0.00)
ヘルパンギーナ	小児科	7	5	4	6	(0.18)
流行性耳下腺炎	小児科	3	3	5	3	(0.09)
急性出血性結膜炎	眼科	0	0	0	0	(0.00)
流行性角結膜炎	眼科	13	20	13	12	(1.20)
細菌性髄膜炎	基幹	0	2	0	2	(0.29)
無菌性髄膜炎	基幹	0	0	0	0	(0.00)
マイコプラズマ肺炎	基幹	0	4	3	1	(0.14)
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	基幹	1	0	0	0	(0.00)
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	基幹	0	0	0	0	(0.00)

※1. 定点あたり・・・対象となる五類感染症(インフルエンザなど18の感染症)について、沖縄県で定点として選定された医療機関からの報告数を定点数で割った値のことで、言いかえると定点1医療機関当たりの平均報告数のことです。(インフルエンザ定点58、小児科定点34、眼科定点10、基幹定点7点)

※2. 最新の情報は直接沖縄県感染症情報センターホームページへアクセスしてください。
<http://www.idsc-okinawa.jp>

(麻しん確定情報)

44週から47週までの、県内での麻しん確定報告はありません。

お 知 ら せ

会員にかかる弔事に関する医師会への連絡について (お願い)

本会では、会員および会員の親族(配偶者、直系尊属・卑属一親等)が亡くなられた場合は、沖縄県医師会表彰弔慰規則に基づいて、弔電、香典および供花を供すると共に、日刊紙に弔慰広告を掲載し弔意を表することになっております。

会員に関する訃報の連絡を受けた場合は、地区医師会、出身大学同窓会等と連絡を取って規則に沿って対応しておりますが、日曜・祝祭日等に当該会員やご家族からの連絡がなく、本会並びに地区医師会等からの弔意を表せないことがあります。

本会の緊急連絡体制については、平日は本会事務局が対応し、日曜・祝祭日については、緊急電話で受付して担当職員へ取り次ぐことになっておりますので、ご連絡下さいますようお願い申し上げます。

○平日連絡先：沖縄県医師会事務局

TEL 098-888-0087

○日曜・祝祭日連絡先：090-6861-1855

○担当者 経理課：平木怜子 池田公江

講演会・例会のご案内

(1月10日～3月9日)

カリキュラムコード(略称：CC)

医師のプロフェッショナルリズム	1 全身倦怠感	18 けいれん発作	35 胸やけ	52 不安	69
医療倫理：臨床倫理	2 身体機能の低下	19 視力障害、視野狭窄	36 腹痛	53 気分の障害(うつ)	70
医療倫理：研究倫理と生命倫理	3 不眠	20 目の充血	37 便通異常(下痢、便秘)	54 流・早産および満期産	71
医師-患者関係とコミュニケーション	4 食欲不振	21 聴覚障害	38 肛門・会陰部痛	55 成長・発達の障害	72
心理社会的アプローチ	5 体重減少・るい瘦	22 鼻漏・鼻閉	39 熱傷	56 慢性疾患・複合疾患の管理	73
医療制度と法律	6 体重増加・肥満	23 鼻出血	40 外傷	57 高血圧症	74
医療の質と安全	7 浮腫	24 嘔声	41 褥瘡	58 脂質異常症	75
感染対策	8 リンパ節腫脹	25 胸痛	42 背部痛	59 糖尿病	76
医療情報	9 発疹	26 動悸	43 腰痛	60 骨粗鬆症	77
チーム医療	10 黄疸	27 心肺停止	44 関節痛	61 脳血管障害後遺症	78
予防と保健	11 発熱	28 呼吸困難	45 歩行障害	62 気管支喘息	79
地域医療	12 認知能の障害	29 咳・痰	46 四肢のしびれ	63 在宅医療	80
医療と介護および福祉の連携	13 頭痛	30 誤嚥	47 肉眼的血尿	64 終末期のケア	81
災害医療	14 めまい	31 誤飲	48 排尿障害(尿失禁・排尿困難)	65 生活習慣	82
臨床問題解決のプロセス	15 意識障害	32 嚥化困難	49 乏尿・尿閉	66 相補・代替医療(漢方医療を含む)	83
ショック	16 失神	33 吐血・下血	50 多尿	67 その他	0
急性中毒	17 言語障害	34 嘔気・嘔吐	51 精神科領域の救急	68	

開催日	場所	名称	講師	単位・CC	問合せ先 参加費
01/16 (火) 19:15	沖縄県医師会館	平成29年度結核研修会 (日 医生涯教育講座) ①結核診断のポイントと治療について ②結核対策:医療機関での取り組み ③結核対策:保健所での取り組み	①仲本 敦(国立病院機構沖縄病院) ②知花 なおみ(那覇市立病院) ③伊禮 壬紀夫(沖縄県中部保健所)	①0.5単位・46) ②0.5単位・10) ③0.5単位・6)	沖縄県保健医療部地域保健課 川上 佳乃 098-866-2215 参加費 なし
01/17 (水) 19:00	沖縄県医師会館	学術講演会 (日 医生涯教育講座) 骨・軟部腫瘍と転移性骨腫瘍における診療とリハビリテーション	當銘 保則(琉球大学整形外科特命講師)	1.0単位・10)81)	エーザイ(株) 木戸 勇志 090-1433-4060 参加費 医師2,000円
02/07 (水) 19:00	ザ・ナハテラス	沖縄県内科医会学術講演会 (日 医生涯教育講座) ①糖尿病性腎症における個別化降圧療法 ②心血管イベント抑制を目標とした糖尿病治療・SGLT2阻害薬の意義	①古波蔵 健太郎(琉球大学第三内科血液浄化情報部准教授) ②横井 宏佳(福岡山王病院循環器センターセンター長)	①0.5単位・73) ②1.0単位・76)82)	田辺三菱製薬(株) 枝村 博文 098-869-5515 参加費 なし
02/09(金) 19:40	ザ・ナハテラス	沖縄ハート特別講演会(第243回 沖縄ハート) (日 医生涯教育講座) 狭心症の心臓リハビリテーション	安達 仁(群馬県立心臓血管センター循環器内科部長)	1.0単位・19)73)	沖縄ハート 西岡 彩子 098-895-3331 参加費 医師500円
02/23(金) 19:05	沖縄県医師会館	脳卒中予防から認知症予防へ 久山町研究からのメッセージ (日 医生涯教育講座) ①予防と保健 ②高血圧症 ③生活習慣	①②③清原 裕(久山生活習慣病研究所代表理事)	①0.5単位・11) ②0.5単位・74) ③0.5単位・82)	三原内科クリニック 喜久村 徳清 098-836-3111 参加費 なし

※最新の情報はホームページで逐次更新していますので、ご確認ください。

※お願い:3月10日～5月9日迄の講演会例会等が決まれば、1月25日迄に業務1課(098-888-0087)へご一報下さい。

産業医研修会のご案内

嘱託産業医活動情報書

沖縄県医師会では、事業場からの産業医紹介依頼に対応するため、産業医としての契約を希望されている先生方の情報を取りまとめたいと考えております。ご協力いただける方は下記事項に記入いただき提出をお願い致します。
 ※事業場との契約内容(報酬等)については、事業主と産業医の相談により決定となります。

申込み日 平成 年 月 日 ()

産業医氏名		診療科目	
医療機関名			
住 所			
電話番号		FAX	
メールアドレス			

嘱託産業医を受託する際のご希望をお聞かせ下さい。

項 目	ご 希 望 条 件
実施可能件数	1件 ・ 2件 ・ 3件 ・ 4件 ・ 5件以上
事業所規模	従業員数 ①50人～99人 ②100人～149人 ③150人以上
業種について	①建設業 ②製造業 ③運送業 ④サービス業 ⑤IT業 ⑥その他 ()
病院から事業所までの所要時間 (片道)	①30分程度 ②45分程度 ③1時間程度 ④時間は気にしない
事業所への訪問、実施曜日 (事業所訪問は基本月1回)	①企業の都合に合わせる ②双方相談のうえ調整
()に第何週か記入下さい	①第 () 水曜日 ②第 () 木曜日 ③第 () 土曜日
ストレスチェックの 実施者 になることについて	① 承諾する ②承諾しない ③要相談
ストレスチェックの 共同実施者 になることについて	① 承諾する ②承諾しない ③要相談
ストレスチェック後の高ストレス者に対する面接指導について	① 実施可能 ②実施不可 ③要相談
地区医師会との情報共有	① 許可する ②許可しない

メモ欄

連絡先
 沖縄県医師会 業務1課(與儀)
 TEL:098-888-0087
 FAX:098-888-0089

平成29年度 産業保健研修会予定表

沖縄産業保健総合支援センターでは、事業場の産業保健スタッフ等に対して産業保健に関する基礎的又は専門的・実践的な研修会を開催いたします。

参加ご希望の方は申込書に記載の上このままFAX(098-859-6176)にてお申し込み下さい。

「ホームページ」にも研修会の案内を掲載しておりますので、ご利用下さい。(http://www.sanpo47.jp)

※なお、「定員」に達した場合は受付を終了させていただくことがありますので、ご了承ください。

〒901-0152 沖縄県那覇市字小禄1831-1
 沖縄産業支援センター 2階
 独立行政法人 労働者健康安全機構
 沖縄産業保健総合支援センター
 TEL098-859-6175 FAX098-859-6176

本研修会は無料です。

※キャンセルの場合は御連絡下さい。

●産業医研修 (生涯研修2単位:「産業医研修手帳」をご持参ください。)

【研修場所 沖縄産業支援センター3階会議室】

研修会番号	日時	研修テーマ	内容	講師	研修会場
38	平成30年 1月17日(水) 18:30~20:30	産業医学メンタルヘルス・ストレス チェック事例検討会(2)(生涯実地)	ストレスチェック及びメンタルヘルス対策に関し、産業医、精神科医が事例を提示し、対応の良かった点、課題などについて検討し、実践的な問題解決法を学んでいただきます。	山本 和儀 (メンタルヘルス)	303室
39	1月18日(木) 18:30~20:30	産業医のための労働衛生法令② (生涯更新)	産業医を中心とした産業保健スタッフ等による職場巡視、安全衛生委員会の活動等について詳しく説明します。	知花 光雄 (労働関係法令)	303室
40	2月21日(水) 18:30~20:30	職場の両立支援を円滑に進めるために (生涯更新)	仕事と介護、仕事と子育て、病気の治療を継続しながらの職業生活など、職場の両立支援が進められてきている。今回、これらの職場の両立支援についてまとめる。	崎間 敦 (産業医学)	303室

申 込 書

※キャンセルの場合は必ず御連絡下さい。

FAX 098-859-6176

開催場所	沖縄産業支援センター 3階会議室		研修会番号	38, 39, 40
フリガナ(必須) 氏名			所属部署	
所属機関 (事業場名)			職 種	1. 産業医 2. 産業看護職(保健師・看護師) 3. 衛生管理者 4. 人事・労務・安全衛生担当者 5. 事業主 6. 労働者 7. その他()
電話番号		FAX		

※申込みの際に記入いただいた個人情報は、本研修会における参加名簿作成のために使用するほか、当センターが行う研修・セミナー等の御案内に使用させていただくことがあります。また、「かわら版」の研修予定以外に研修を開催することがございますのでホームページをご覧ください。

災害医療研修会のご案内

平成 29 年度災害医療研修プログラム開催のお知らせ

沖縄県医師会では、東日本大震災や熊本地震の教訓を活かし、次の大規模災害に備えた態勢の整備として、平成 26 年度より独自に災害医療研修プログラムを実施しております。

今年度の開催プログラムが決定いたしましたのでお知らせします。

各コースへの受講申込は、下記により FAX (098-888-0089) にてお申し込み下さい。

	日時	プログラム	研修形態
終了	5 月 13 日 (土) 14:00~18:00	【1】衛星電話に特化した通信手段 【2】EMIS 入力演習	講義、演習
終了	7 月 13 日 (木) 19:30~21:00	災害支援ナースの役割と活動 (仮称)	講義
終了	9 月 21 日 (木) 19:00~21:00	マス・ギャザリング・メディスン -スポーツ大会における医療救護体制の事例-	講義、図上
終了	9 月 30 日 (土) 09:00~16:30	PFA (心理的応急処置)	講義、演習 定員 50 名
5	2 月 15 日 (木) 19:30~21:00	地域医療本部における受援のあり方	講義、図上

※ 研修コースは全て沖縄県医師会館 (3F ホール) で開催予定です。

※ PFA (psychological First Aid) とは、災害支援に関わる全てのスタッフが習得しておくべき、心理的支援スキルとのことで、当コースは WHO が作成し、国内では国立精神・神経医療研究センターが実施しているコースです。主に都道府県や災害医療関係団体で開催されております。

----- 参加申込票 -----

■ FAX.098-888-0089 参加希望の研修番号に○印を付け、お申込みください。

申込番号	1 ——— 2 ——— 3 ——— 4 ——— 5
施設名	
氏名	医師・看護師・業務調整員・その他

沖縄県医師会事務局 業務 1 課 崎原
TEL: 098-888-0087 FAX: 098-888-0089

労務管理者向け勤務環境改善セミナー開催のお知らせ

ご承知のとおり、改正医療法において、医療機関の勤務環境改善が各医療機関の努力義務として位置づけられたことに伴い、沖縄県医師会（沖縄県医療勤務環境改善支援センター）では、平成 27 年度よりみだしセミナーを開催しておりますが、今年度も引き続き、職場環境改善に必要な知識の習得・啓発に向けたセミナーを下記のとおり開催いたします。

本セミナーでは、快適に働ける職場環境づくりを行なうためのポイントや具体的な進め方等をご説明するほか、終了後、医療機関からの無料相談会も実施しております。

参加ご希望の方は、各セミナー番号に○印を付け、必要事項を記載の上、FAX（098-888-0089）にて各日程の 2 週間前までにお申し込み下さい。

日時		時間	プログラム
終了	6 月 12 日（月）	13:30 ～ 15:30	「こうして進める、取り組む医療機関の女性活躍 ～2 本立て」 ➤ ① 介護休業・休暇の制度の基本～その取り方・取らせ方 ➤ ② こうして対処する。マタハラ対応の具体例と実務
終了	7 月 10 日（月）	13:30 ～ 15:30	「宿日直適正化通達（H14.3.19）、労働時間把握新ガイドライン（H29.1.20）について学ぶ ～平成 29 年度労働行政動向の一大ポイント！新ガイドラインをもとにした指導への対応を考える」
終了	8 月 14 日（月）	13:30 ～ 15:30	「派遣先における派遣労働者管理の実務」
終了	9 月 11 日（月）	13:30 ～ 15:30	「ここがポイント、平成 29 年度の助成金をまるっと紹介」
終了	10 月 16 日（月）	13:30 ～ 15:30	「医療の職場で行う改善の実践」 ～マネジメントシステムの効果的活用事例の紹介と実践手法
終了	11 月 13 日（月）	13:30 ～ 15:30	「ここに注目、認証制度の取得と活用のすべて」
終了	12 月 11 日（月）	13:30 ～ 15:30	「院内内託児所の整備と運用のための基礎知識」
8	1 月 15 日（月）	13:30 ～ 15:30	「募集・採用・労働条件明示の留意点」

✚ セミナー対象者は、労務管理者、または今後そうした立場になる可能性のある方、職場環境改善に関わる方などを含みます。申込が複数いる場合はコピーをご利用下さい。

✚ セミナー開催場所は、沖縄県医師会館（南風原町字新川 218-9）で開催いたします。

----- 参加申込票 -----

参加希望の研修番号に○印を付けてください。

申込番号	1	2	3	4	5	6	7	8
施設名								
職氏名								

沖縄県医師会事務局
 沖縄県医療勤務環境改善支援センター 崎原
 TEL: 098-888-0087 FAX: 098-888-0089

沖縄県医療勤務環境改善支援センター ニュースレター

平成 29 年 11 月 10 日発行 第 57 号

沖縄県医師会(沖縄県医療勤務環境改善支援センター)
〒901-1105 南風原町字新川 218-9
TEL.098-888-0087 / FAX.098-888-0089
mailto:g1@ml.okinawa.med.or.jp

★ 労務管理トピック



医療労務管理アドバイザー(特定社会保険労務士) 金城 由紀子

病気の治療と仕事の両立

近年、労働環境の変化などにより脳・心臓疾患や精神疾患などを抱える労働者が増加していることや、医療技術の進歩によりこれまで予後不良とされてきた疾患の生存率が向上していることなどを背景に、治療をしながら仕事を続けることを希望する労働者のニーズが高くなっています。我が国では、病気を治療しながら働く人数が 2,007 万人(2013 年)おり、労働人口の約 3 人に 1 人が何らかの疾病を抱えながら働いています。病気を抱える労働者の就業希望は 92.5%(2013 年度)に及びます。

しかし、疾患を抱える労働者に働く意欲や能力があっても、職場の理解が乏しかったり、治療と仕事の両立に向けた柔軟な休暇制度・勤務制度の整備が進んでおらず、治療しながらの就業を継続したり、退職後に復職することが困難な状況にあります。常用雇用者 30 人以上の民営企業における病気休暇制度のある企業割合は 22.4%(2012 年)、常用雇用者 50 人以上の民営企業における病気休業からの復帰支援プログラムのある企業割合も 11.5%(2012 年)にとどまっています。

このため、治療と仕事を両立できない労働者は多く、治療のため退職した人の割合(がん)は、約 34%(うち依願退職 30%、解雇 4%)にのぼります(2013 年)。がん罹患後に退職した主な理由は、仕事を続ける自信の喪失、職場に迷惑をかけることへの抵抗感があげられています(2013 年)。

このため、職場における意識啓発のための研修や治療と仕事が両立しやすい休暇制度・勤務制度の導入などの雇用環境の整備が望まれています。



★Q&A 「無期転換ルール」による無期労働契約の労働条件

Q : 「無期転換ルール」により、無期労働契約に転換された職員に対しては、賃金や労働時間などその他の労働条件も正職員と同等にしなければならないのでしょうか。

A : 平成30年4月から労働契約法による「無期転換ルール」が本格的に始まります。「無期転換ルール」は同一の使用者ととの間で、有期労働契約が反復更新されて通算5年を超えたときに、労働者の申込みにより、期間の定めのない労働契約(無期労働契約)に転換されるルールです(労働契約法18条)。

例えば、有期労働契約の労働者の契約期間が1年の場合、5回目の更新後の1年間に、契約期間が3年の場合、1回目の更新後の3年間に、無期転換の申込権が発生します。

なお、無期転換申込権を得た労働者が、その有期労働契約期間中に無期転換の申込みをしなかったときは、次の更新以降に無期転換の申込みをすることができます。

無期への転換方法には、①契約期間のみを有期契約から無期契約へ変更し、賃金や労働時間など、その他の労働条件は変更されない形態の「無期契約職員」もあり得ます。その他「無期への転換方法」として、②「多様な正職員への転換」、③「正職員への転換」があります。

したがって、無期転換ルールの適用が、そのまま正職員化を意味するわけではありません。(厚生労働省「有期契約労働者の無期転換ポータルサイト」より)

※「無期転換ルール」には、研究開発力強化法、大学教員等任期法及び有期特措法の定めに基づく特例があります。

沖縄県医療勤務環境改善支援センター

ニュースレター

平成 29 年 11 月 17 日発行 第 58 号

沖縄県医師会（沖縄県医療勤務環境改善支援センター）
〒901-1105 南風原町字新川 218-9
TEL.098-888-0087 / FAX.098-888-0089
mailto:g1@ml.okinawa.med.or.jp

医療労務管理アドバイザー
社会保険労務士 名城 志奈

★ 労務管理トピック

11 月は過重労働解消キャンペーンです



「働き方改革」の実行・実現にむけて、長時間労働対策の強化が昨今ますます重要視されています。このため、厚生労働省（沖縄労働局）は、11 月「過労死等防止啓発月間」の一環として「過重労働解消キャンペーン」を実施しています。

主な取組内容は次の 5 つです。

- ① 企業団体、労働組合への協力要請
- ② 好事例の公開
- ③ 企業への重点監督の実施
- ④ 電話相談の実施
- ⑤ キャンペーンの周知・啓発、セミナー開催

長時間労働の削減や年次有給休暇の取得促進のためには、これまでの働き方の見直し、効率的な働き方を進めていく必要があります。

このため、長時間労働を前提としたこれまでの労働慣行から、所定労働時間で帰れる労働慣行への転換を図るための施策や、年次有給休暇を取得しやすい雰囲気醸成するための施策等、各々の実情に応じた取組を行うことが望まれます。

主なとりくみ

経営トップによるメッセージの発信、柔軟な勤務制、年次有給休暇の計画的付与制度などの導入、ノー残業デーや年次有給休暇取得奨励日の設定、年次有給休暇取得計画の策定、年次有給休暇取得による連休の実現（「プラスワン休暇」）のほか、ボランティア休暇をはじめとする働く方々の実情に応じた特別な休暇制度の導入等。

★Q&A



Q 労働基準監督署の臨検では、どのような点を重点的に調査されるのでしょうか

- A** 一般的に次の点となります。
- ・時間外・休日労働が「時間外・休日労働に関する協定届」（いわゆる 36 協定）の範囲内であるか
 - ・賃金不払残業（サービス残業）が行われていないか
 - ・労働時間管理が適切か
 - ・長時間労働者に対しては、面接指導等、健康確保措置が取られているか

ご存知ですか？

平成26年10月施行の改正医療法により、病院または診療所の管理者は、医療従事者の勤務環境改善等への取り組みが努力義務化されました。将来にわたり質の高い医療サービスを提供していくためには、医療従事者が健康で安心して働くことの出来る環境整備が必要です。

沖縄県医師会

医療勤務環境改善支援センター

平成27年3月2日より沖縄県医師会事務局内にみだし支援センターを開設しました。本センターには医療労務管理アドバイザー（社会保険労務士）及び医業分野アドバイザー等を配置し、医療機関の自主的な勤務環境改善に必要な支援を行います。

まずは「できるところから」始めてみましょう

相談

情報提供

助言

支援

医療勤務環境改善に関する研修会

労働時間管理（働き方・休み方等）
労働安全衛生（スタッフ健康支援）
施設環境整備（ハード・ソフト）
キャリア形成支援等

診療報酬制度面
医療制度・医療法制度面
組織マネジメント・経営管理面
各種補助メニューの活用提案

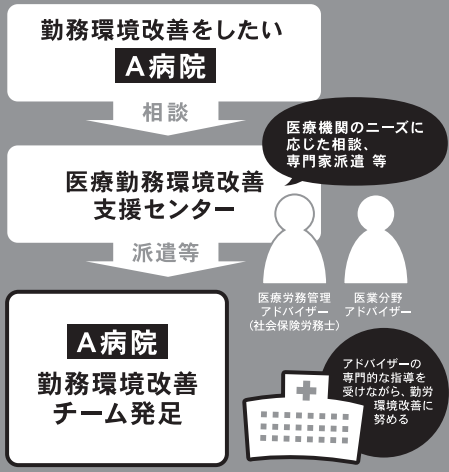
お問い合わせ

TEL:098-888-0087

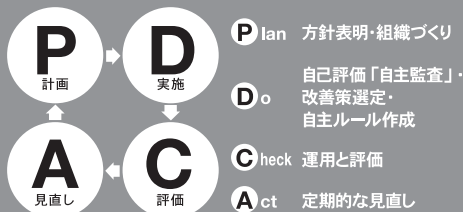
沖縄県医療勤務環境改善支援センター 〒901-1105 南風原町字新川218-9
FAX:098-888-0089 平日9時～17時（土・日・祝祭日・年末年始除く） 沖縄県医師会事務局内

いきいき働く医療機関サポートWeb <http://iryou-kinmukankyau.mhlw.go.jp/>

【医療勤務環境改善の手順】



PDCAサイクル



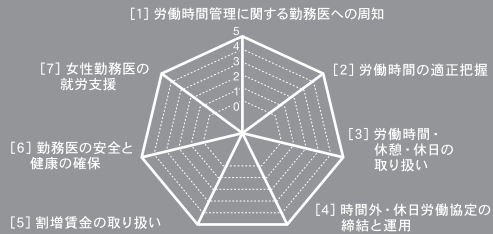
日本医師会 勤務医の健康支援に関する検討委員会
勤務医の労務管理に関する
分析・改善ツール
http://dl.med.or.jp/dl-med/kinmu/kshien_tool201403.pdf



勤務医の労務管理チェックリスト

- [1] 労働時間管理に関する勤務医への周知
- [2] 労働時間の適正把握
- [3] 労働時間・休憩・休日の取り扱い
- [4] 時間外・休日労働協定(36協定)の締結と運用
- [5] 割増賃金の取り扱い
- [6] 勤務医の安全と健康の確保
- [7] 女性勤務医の就労支援

勤務医の労務管理チェックリスト分析チャート



沖縄県医師会事務局 沖縄県医療勤務環境改善支援センター 行

お問い合わせ TEL:098-888-0087 FAX:098-888-0089

無料

沖縄県医療勤務環境改善支援センター利用申込書

記入日：平成 年 月 日

所属機関		
連絡先	TEL	内線
担当者氏名		
希望相談支援内容	医療労務管理面 ・ 医業経営面		
相談方法	電話相談 ・ 訪問相談 ・ 来所相談		
希望日	平成	年	月 日

沖縄県医師会

～ICLS コース開催のお知らせ～

ICLS(Immediate Cardiac Life Support)コースとは、最新の心肺蘇生ガイドラインに基づいた二次救命処置について学ぶ日本救急医学会認定のトレーニングコースです。成人の心肺停止に的をしぼり、最初の10分間に行うチーム医療を、シミュレーション実習を通して学びます。今年度、開催期日が決定しましたのでお知らせします。

名称	時間	実施場所
第59回 新おきなわICLSコース	3月4日(日) 9:00～18:00	おきなわクリニカル シミュレーションセンター
<p>✚ 各コースとも受講料(昼食代込、テキスト代別)は、医師・歯科医師8,000円、コメディカル6,000円を予定しています。</p>		
<p>✚ 各コースとも募集は2ヶ月前に以下リンク先に掲載されますので、お申込み下さい。</p> <p>✚ 沖縄県医師会 http://www.okinawa.med.or.jp/html/kyukyu/kyukyu/kyukyu.html</p> <p>✚ おきなわクリニカルシミュレーションセンター http://okinawa-clinical-sim.org/course.html</p>		
<p>✚ 受講選考については、これまで通り申し込み順ではなく、施設間のバランスやインストラクターの参加状況を踏まえ、決定することになりますので、ご了承ください。</p>		
<p>・問い合わせ先: trees@me.au-hikari.ne.jp (沖縄ERサポート 林 峰栄)</p> <p>・問い合わせ先: 沖縄県医師会事務局 業務1課(崎原)</p> <p>TEL. 098-888-0087 FAX. 098-888-0089</p>		



生涯教育／プライマリ・ケア

平成 29 年 7 月 1 日

○字数制限

生涯教育 6,000 字以内とし、冒頭に 400 字程度の要旨をつけて下さい。

プライマリ・ケア 2,500 字以内

(図表 1 枚を 400 文字数に換算する必要がある)

○内容

生涯教育は、原則学術・実地医家にとって有用性の高い総説論文

プライマリ・ケアは、病診連携、病病連携等に資していただけるような、日常的な症状に関するミニレクチャー的な内容。

○原稿の書き方

①原稿はできるだけ Word、Excel、PowerPoint にて作成して下さい。

②原則として常用漢字、現代かな使い、算用数字を使用して下さい。

③図、表、写真の挿入場所を文中に指定して下さい。

④図表にはタイトルをつけてください。

⑤写真、図、表は原則として 10 枚以内とし、そのまま製版出来る鮮明なもので、特に写真は明瞭なものでご提出下さい。

⑥人を対象とした研究については、ヘルシンキ宣言を遵守したものであること、また症例を提示する際（症例報告）は、患者さんのプライバシーの保護やインフォームドコンセントなどに関する倫理的な問題に十分配慮されていること。

個人が特定され得る疾病に関しては、本人の同意を得ようご配慮下さい。

○文献

引用文献は最小限度（原則として 10 以内）とし、論文中にでてくる順に番号をつけ、末尾に以下の形式で一括して下さい。本文中には、引用部の右肩に 1) 2) 3) …の番号を付して下さい。引用の図表は出典を明記して下さい。

著者は複数の場合は筆頭者、他で記入下さい。

引用文献の記載項目並びに順序

○雑誌の場合

著者名：論文題名. 雑誌名 発行年；巻：ページ.

Ahonkhai VL, et al : Failure of pneumococcal vaccine in children with sickle-cell disease. N Engl J Med 1979 ; 301 : 26-27.

○単行本の場合

著者名：書名. (版数), 発行所, 発行所の所在地, 発行年；引用ページ.

Koch FC, et al : Practical Methods in Biochemistry. 2nd ed, William Willkins, Baltimore, 1948 ; 212 (or 212-215) .

○シリーズなど

執筆者名：執筆部分題名. 編者名, シリーズ名, 巻数, 発行所, 発行地, 発行年；引用ページ.

Kovec A : The liver and spleen. ed Bolinger RE, In Guide to Diagnostic Imaging, vol 1, Medical Examination Publishing Co Inc, New York, 1982 ; 123-140.

○ウェブサイトの場合

執筆者名 (編者名)：サイト名. URL (最終閲覧日)

運動器の 10 年・日本協会：学校での運動器検診の手引き. http://www.bjd-jp.org/medicalexamination/guide_0.html (2016 年 8 月 16 日閲覧)

月間 (週間) 行事お知らせ

○字数制限：2,000 字以内

○内 容：医療関係の行事等について

発言席

○字数制限：2,500 字以内

○内 容：会員の先生方のご意見や主張等

勤務医 / 臨床研修医

○字数制限：勤務医 2,000 字以内、臨床研修医 1,500 字以内

○内 容：勤務医・臨床医の先生方からのご意見・ご要望

地区医師会

- 字数制限：1,000 字以内
- 内 容：各地区医師会の活動状況
(例：テレビ番組やラジオ番組の放映、かかりつけ医推進事業等の厚労省モデル事業や独自の院内活動等)

若 手

- 字数制限：1,500 字以内
- 内 容：今後の進路を決める先生方へのアドバイス等について（若手医師への提言、日常診療のコツ、開業顛末記等）

随筆 / 新春干支随筆 / 緑陰随筆

- 字数制限：随筆 2,500 字以内、新春干支随筆・緑陰随筆 1,500 字以内
- 内 容：日常診療のエピソード、青春の思い出、一枚の写真、趣味などの他、紀行文、特技書評、新年の抱負など

本の紹介

- 字数制限：1,500 字以内
- 内 容：感動した、生き方が変わった、診療が変わった、新たに真実を知った本等々、会員の皆様の座右の本の紹介

いきいきグループ紹介

- 字数制限：1,000 字以内
- 内 容：各研究会、スポーツ同好会や摸合等の活動紹介

身近な闘病記

- 字数制限：2,000 字以内
- 内 容：ご自身又はご家族の病気療養の経験談について

追悼文

- 字数制限：1,500 字以内
- 内 容：お亡くなりになられた先生への追悼

広 告

- 沖縄県医師会報の品位、及び体制を損なわぬものとし、採否については広報委員会で審議のうえ決定する。

投稿の方法

1. 会報への投稿の第一執筆者は、原則として沖縄県医師会会員であること。
2. 原稿には題名、氏名、勤務先(所属)を明記して下さい。
3. 図・表・写真は原則モノクロ掲載とし、カラーの場合は実費をご負担願います。
4. 送付方法は出来ましたらメール送信又はCD-R等での送付をお願いします。
5. 同一会員の原稿掲載回数は、1期(4～7月号)、2期(8～11月号)、3期(12～3月号)の各期ごとに1編のみ。
6. 写真の解像度は350以上をお願いします。表紙写真に関しては、会員本人撮影のものとする。
7. 掲載の採否は広報委員会で決定し、内容によっては原稿の修正等をお願いする事があります。

著作権

本誌並びにホームページに掲載される著作物の著作権は沖縄県医師会に帰属します。

送付先・問い合わせ先

沖縄県医師会 庶務課
〒901-1105 南風原町新川 218-9
TEL：098-888-0087 FAX：098-888-0089
E-mail：kaihou@ml.okinawa.med.or.jp



新春の挨拶

広報担当理事
本竹 秀光

会員の皆様、明けましておめでとうございます。旧年中は広報委員会にご協力賜りまして誠にありがとうございました。本年もよろしく願いいたします。

昨年は白井和美先生（日本医師会広報委員）のアドバイスもあり、投稿規定を見直し質の高い県医師会報にすべく委員で努力してきたところです。今年も更にブラッシュアップしていきたいと考えておりますので、会員の先生方の忌憚のない意見もお寄せいただきたいと思います。昨年は対内広報で1回の座談会、対外広報で県民公開講座、県民公開フォーラムをそれぞれ1回、マスコミとの懇談会を4回開催いたしました。いずれも時宜を得たタイトルを選出したつもりですがいかがだったでしょうか。今年も県民が最も知りたい、マスコミが最も伝えたい演題を広報委員全員で作っていきたくて考えています。また、県民公開講座やフォーラムについては長年の懸念であった那覇市を離れ、他の2次医療圏での移動開催ができるようそれぞれの地区医師会と連携していきたいと考えています。その際には地区医師会の先生方のご協力をよろしくお願いいたします。今年が戌年、この干支の意味は秋から冬、作物を刈り収穫し、ひとまとめにする、エネルギーを蓄える時期とも解釈されるようです。先生方には健康に留意され、エネルギーを蓄え、県民に良い医療を提供していただくことを祈願いたします。



2018年広報委員 新年のあいさつ

広報副担当理事
白井 和美

明けましておめでとうございます。本年もよろしく願いいたします。

昨年中も、対外広報では、新聞2紙への一般向け医療関連原稿の掲載、県民向け各種講演会、マスコミとの懇談会、県民健康フェアなどの開催に関し、会員の皆様の多大なご協力を賜り有難うございました。お陰様を持ちまして無事終了できました。心から御礼申し上げますとともに、今後とも皆様方のご助力をよろしくお願いいたします。

さて、今年の会報の背表紙は少し落ち着いたピンク色となりました。ピンク色は、女性をシンボル表示する際に使われ、春をイメージさせます。幸せな気持ち、やさしい気持ちにすることで女性ホルモンの分泌を助け、血行改善から肌の調子を整え女性を美しくする作用があると言われています。ピンク色がもたらす、人の気持ちを穏やかにしてくれる効果は、人間関係の改善にも役立てられています。緊張を強いられる職場で、事務小物などにピンク色を配置すると、ストレスが軽減されるとのこと。また、大人の男性が着こなすと、女性とのコミュニケーションをとりやすくなる効果が期待できると思います。

各種リボン運動の草分けである、ピンクリボン運動は、乳がん啓発のため1980年代にアメリカで始まりました。10月1日の各地のピンクライトアップは、視覚的に効果大として広がっています。

ところで、私は、この背表紙色決定会議に出席できませんでした。選考過程に疑義を挟むわけではないのですが、背表紙にふさわしい色は数多あるはずですが、その中で2度目のピンク色とは…女性医師部会へのお気遣いですか？きっと、会員皆様のお気持ちを安らげる会報誌を願う広報委員の意志の現れとお考え下さい。



戊戌の年を迎えて

広報委員（北部地区医師会）
出口 宝

「戌年の平和を願ワンと初詣」、早起きされて初詣に行かれた方や寝正月をされている方もおられるなか、平成30年の年が明けました。

今年の干支の組み合わせは35番目の戌戌（つちのえいぬ）です。陰陽五行で戌は十干の5番目で陽の土です。戌は十二支の11番目で陽の土で、比和（重なり勢が増す）の組み合わせです。五行の考えで土は、季節で「土用の丑の日」といわれるように変わり目を意味しています。したがって大きな変化の年と考えられています。また、十干や十二支は、植物の成長段階を表していますが、戌は万物が盛んに茂ることを意味し、戌は万物が脱落してことごとくなくなることを意味しています。生茂り過ぎると風邪も通らず日当たりも悪くなるため、思い切って剪定をしなければならない年回りだそうです。このような謂れの年ですがどうなるのでしょうか。

国際情勢ではシリア情勢、北朝鮮情勢、EUのカタルーニャ自治州やバスク自治州、中東のクルド自治政府の独立問題などの動きや、パレチナ問題は国際情勢に大きな変化をもたらすでしょう。国内では今年の総選挙から今年に起こる大きな変化をみると、憲法改正（9条と自衛隊明記、緊急事態条項の創設、47条と参議院合同選挙区、26条と教育の無償化）と消費税増税でしょうか。また、働き方改革も大きなパラダイムシフトとなりそうです。また、天皇陛下の退位後の新しい元号はどう変わるのでしょうか。そして、戌と言えばsoftbankのお父さん、白戸家はどうか変わっていくのかも気になるところです。

次に景気はどうでしょう、実感はありませんが世界経済は回復し、国内ではGDP、就業者数、正社員有効求人倍率、企業収益、株高などをみると好調のようです。60年前の戌戌は岩戸景

気でした。今年の景気は比和となってほしいものです。

変わっていくもの、変わらないもの、変えなければならないこと、変えてはならないことがあります。戌戌に新しい変化を期待していきたいと思います。

最後に、診療報酬改定「戌戌に厳しい内容では、かなワンわ」。今年も宜しく願い申し上げます。



歓喜

広報委員（中部地区医師会）
兼城 賢作

会員の皆様、あけましておめでとうございます。

今年は、冬季のオリンピックイヤーですね。韓国・平昌にてピョンチャンオリンピックが来月約2週間にわたり開催されます。

フィギュアスケート絶対王者羽生結弦には連覇がかかっています。負傷の影響なく金メダルをもたらしてくれることを望んでいるのは私一人ではないと思います。

スピードスケートではオランダに練習拠点を移した小平奈緒がフォームの勝つ姿勢とメンタルの勝つ姿勢を身につけ500メートル15戦全

勝と勢いづいています。

スキージャンプでは、高梨沙羅がソチ五輪の雪辱なるか。伊藤有希の活躍も期待される

ところ。
男子ではレジェンド葛西紀明の7度目の五輪での活躍が楽しみです。他にも女子カーリングや女子アイスホッケースマイルジャパンにも期待したい。

さてさて本年はもう一つビックイベントがあります。

ロシアで6月に開催されるサッカーワールドカップです。日本も6大会連続6回目の出場となります。

1993年のカタール、ドーハではオフト監督率いるキングカズ、ゴン中山、ラモス瑠偉等が活躍しましたが予選最終戦ロスタイムでイラクに同点とされ本選出場はなりませんでした。

4年後マレーシア、ジョホールバルでのアジア第3代表決定戦での勝利によりワールドカップ本戦初出場を決めました。

ドーハの悲劇と対象的にジョホールバルの歓喜と言われています。

国内に目を向けてみるとこれまた大事な節目があります。

平成も今年までで2019年より新年号となります。(5月1日)

平成最後の年、皆様にはより多くの歓喜が訪れますように。



～人生初の…～

広報委員（浦添市医師会）
藏下 要

会員の皆様、明けましておめでとうございます。

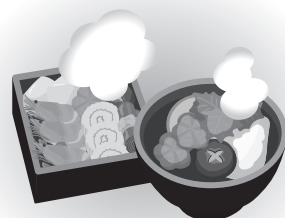
昨年秋に徳島を訪れました。学生時代からあちこち旅行をしたり、また医師となつてからも学会等で日本中いろんなところを訪れました

が、意外にも唯一四国にだけは足を踏み入れたことがなく、大げさに言えば、今回が“人生初の”四国入りとなりました。徳島と言えはまず“鳴門の渦潮”を見なければと徳島駅からディーゼル機関車に揺られて鳴門へと向かいました。余談ですが後で地元のタクシー運転手に聞いた話では、徳島県は全国で唯一電車の無い県とのこと。沖縄にはモノレール、四国の他の3県には路面電車が走っているのでそれらは電車扱いになるようです（クイズ番組の問題のネタに使えるそうですね）。

鳴門のフェリー乗り場では大型の遊覧船でゆっくり海上から観覧するコースとグラスボートの様に船底の窓を通して海中からも渦潮を観覧できる小型船コースの選択ができます。珍しいものの好きの私は迷わず小型船のコースを選択しました。期待していた海中からの渦潮観覧でしたが、船底の窓の外に見えたのは夕日を受けてやや黄色みがかかった海水の中を細かい水の泡がただ横に流れているだけで、実際渦潮の中に入っているかどうかはアナウンスが無ければよくわからないという感じでした。結局、鳴門名物の渦潮は、海中でどうなっているかということよりも、この場所で渦潮が発生するメカニズムを知り、自然の醍醐味を感じながら、大鳴門橋をバックに海面で渦をまく姿を見るのが一番いいという結論に至ったわけでありました。四国で初めての経験としていい思い出となりました。期待に反する結果から得られることもたくさんあるということでまとめておきましょう。

今年もなにか“人生初…”に出会えることを楽しみにしたいと思います。

本年もどうぞよろしく願い申し上げます。





初夢

広報委員（那覇市医師会）
玉井 修

昨年高校の同期会があった。お互いに白髪が目立ち、遠視のために小さい字が読めないと笑いあっている。54歳、同期の誰もが様々な苦勞をしてきたのだと感慨深かった。高校時代仲の良かった女性に久しぶりに会った。三十数年ぶりの再会でお互いのテンションが上がる。彼女とは高校時代に一度だけデートした事がある。国際通りのファストフードでハンバーグを食べただけだったけど、とても緊張して楽しかった。高校時代の思い出が直ぐに蘇り、あの頃のほのかな恋心が懐かしく、切なく思い出された。あれから私は大学受験を失敗して二年の浪人生活に入ったし、彼女も別の道を進んでいった。しかし、私と彼女はその後文通をしていた。手紙のやりとりでその後彼女は公務員になり、良き縁に恵まれ、幸せな結婚をしたことも知った。

同期生会で彼女が今、自分の親の介護でとても疲れていることを知った。少しでも話し相手になってあげられたらと思い、去年の暮れに夕食に誘ってみた。OKしてくれた。三十数年ぶりのデート。

同期生会では物故者の名前が読み上げられていた。生きている者と、死んでしまった同期生には境界線は無く、生と死はそのまま繋がっている。マルもバツもなく、白も黒もない。世の中ではできるだけ境界線を引きたがるが、世の中に境界線なんてどこにも無い。

年の暮れ、彼女との再会の日、まさかの台風であった。台風で予定は全てキャンセル、彼女に電話でキャンセルを告げると、次の約束はしなかった。

以上、私の初夢でした。皆様、新春あけましておめでとうございます。



今年の干支は戌

広報委員（那覇市医師会）
真志取 浩貴

明けましておめでとうございます。年末が近づくと来年の干支は何かと気になる方も多かったと思います。干支に関する物語は数多く、私が知っているものは、お釈迦様が病気になり、そのお見舞いに来た順番で、子、丑、寅、卯へと決まったという話です。また干支に関して最近テレビで面白いCMを見ました。落ち込んでいる男性がおり、数人の青年がその男性に近寄り、「どうしたの?」と、男性は「リストラ」と答えます。青年らは「はー?」、青年Aは「リストラって何?」、青年Bが「んー、干支じゃない?」、青年Cが「子、リス、トラ、卯、あ! やっぱり干支だ」、という何とも滑稽な話です、受けたのは私だけでしょうか。

昨年を振り返ってみますと、私が最も心を痛めた言葉は「武力行使」でした。ある二国間の対立で、よもや戦争、日本も巻き込まれるのではと、強く危惧していました。武力での解決は選択せず、対話での解決を強く望みます。平和という言葉、意味が表すように、全世界が仲良く、お互い助け合い、笑いの絶えない世の中になることを切実に思います。

私は過去2回この新年の挨拶文で愛犬「ニコ」の話をしてきました。さて今年は戌年です。今年も犬ネタを披露したいと思います。

犬と散歩するとモテる、ということをお存じでしょうか。週の半分は私が散歩に連れていくのですが、高い確率で、女子グループから（時には男性からも）「あー、かわいい!」と声をかえられます（犬にですけど）。何歳ですか、ちょっと太ってないですか、などいろいろ話かけられます。もちろん相手は犬にしか興味ありませんが、私が説明するため、私との会話になります。一番多い質問は、犬種についてです。うちのニコはビーグル犬とバセットハウンド犬

のミックスですが、珍しいようです。小さい子からもワンワンだ、と触りにきます。ニコを座らせ自由に触ってもらいます。また通りすがりの方が、ニコを見ながら、にこにこしてすれ違う時の顔を見ると、ニコがみんなを happy にしているのだと、私も嬉しくなります。よし、次は美人なお姉さんに声を掛けてもらうように散歩は長めに歩こうな、ニコ！と思う私でした。

昨年は何の様な一年でしたでしょうか。今年も皆様のご健康、そして実り多い年になりますようお祈り申し上げ、私の挨拶とさせていただきます。



「達心志」と「僥倖」

広報委員（南部地区医師会）
照屋 勉

あけましておめでとうございます。激動の2017年…。なんとか乗り切ることができました。しかし、あらゆる分野の無理難題が山積状態の、気の抜けない2018年がいよいよ始まります。十分に情報を共有し、対処していかなければなりません。これからが正に踏ん張りどころです！。

さてさて、小生の今年のテーマは『達心志！』…。公式戦29連勝の新記録を樹立した将棋の最年少プロ：「藤井聡太四段」が、横綱白鵬に贈った扇子に揮毫されていた『達心志！』…。「心志（目標）に達す！」、「志を実現する！」、「自分の目的を果たすべく努力し継続すべし！」という名言です。将棋に負けて泣きじゃくる『泣き虫聡太！』と呼ばれていた幼少期…。今では、帰宅後、毎日6時間以上将棋に打ち込み、大局観・人生観を培いながら、『400年に1人の天才棋士！』と言われるようになりました！。名言集としては、「向上心」、「思考力」、「計算力」、「集中力」、「記憶力」…。そして、「僥倖！＝思いがけない幸せ！」～「セレンディピティ！＝思わぬ拾い物をする才能！ by ホーレス・ウォルポ

ール」、「人生は『幸福な偶然』そのものである！ by 日野原重明先生」…。熟慮の末、高校進学を決めた“中学3年生”とはとても思えない、完成度の高い“発展途上人”だと確信しております！。本当に将来が楽しみです！。因みに、小生的には「思考力」と「記憶力」…この二つの力は特にあやかりたいと考えております！。ここで、新聞やフェイスブックから仕入れた関連する名言を追記しておきます！。「したい人10,000人！・創める人100人！・続ける人1人！」、「100回やると『特技』！・1,000回やると『必殺技』！・10,000回やると『神業』！」、「一日一読！・一日十笑！・一日百呼吸！・一日千字！・一日万歩！」、「一生一品！」、「一怒一老！」、「一笑一若！」、「一日一生！」、「一生勉強！」、「一生懸命！」、「一生青春！」…。「藤井聡太四段」の将棋のように、攻めつつも受ける姿勢で頑張れば、今年も『僥倖』に巡り合えるかもしれません！。「まくらとうそーけー、なんくるないさ～！」、「人事を尽くして天命を待つ！」、「天命に任せて人事を尽くす！」…。「瞑想・ウォーキング」しながら、「脳トレ・筋トレ・ダイエット！」に勤しみ、「慌てず、焦らず、諦めず！」もう少し頑張ってみましょうか！。今年も、ゆたしく、ゆたしく、お願い申し上げます！



2018年 新春雑感

(国療沖縄公務員医師会)
河崎 英範

あけましておめでとうございます。

数年前から「一億総活躍、地方創生、女性活躍社会」と新しい標語が現れ、文字をみると何となく“わくわく”させられます。去年は「働き方改革」でした、でも医師は対象外のようにです。確かに長時間残業による燃え尽き症候群、自殺などの悲劇は社会的な問題で早急に取り組まなければならない問題です。そして残業は止めましょう、月末金

曜日は仕事を切り上げ早く帰りましょう（仕事は残して早く帰れ、でも業績は上げろ）と国指導で進められています。仕事の評価は時間、内容、成果のほか、個々の充実感・達成感などがあると思いますが、個人の心・内面に関わる指標は評価が難しく、時間は簡単に評価できます。今行われている政策は時間以外の項目には見向きもしない対応です。病院も含めた企業は、国や所轄官庁からの抑えつけに対し、ルールを守っていますと言わんばかりの方策をアピールしています。当院でも電子カルテのログイン・ログアウトの時間を抜き打ちで監査することが決まりました。これまで(主に若い)看護師は勤務時間前に情報収集し、その日の業務に備えていましたが、現在は勤務時間前に電子カルテを開くことさえ許容されていません。今までのほうが、仕事はしやすかったとの声も聞かれます。もっと勉強したいと思う気持ちも抑えつけているのではないのでしょうか。簡単にできる時間の評価による画一的な勤務時間、給与体系ではなく、もっと知恵を使う必要があるのではないのでしょうか？大切なのは子育て・介護、そして心の問題を含めたあらゆる事情による仕事時間を許容する社会作りだと思います。がん治療を始め多くの医療分野では10数年ほど前まで“標準医療”を強くすすめていました。しかし現在は遺伝子情報・生活習慣など個人の違いを考慮した“個別化医療”へと変わりつつあります。医療の変遷と社会の変遷は違うかもしれませんが、個人差を許容する社会、他者を許容する人間性が大切なのでしょう。私たち一人ひとりも何のために働くのか考え、出来なくても、失敗しても、「…35億！」と明るく開き直る文化が大切なのでしょう。今年もよろしく願いいたします。



新春の御挨拶
イノベーション
推進を目指して

広報委員（琉球大学医師会）
清水 雄介

あけましておめでとうございます。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

私が沖縄に赴任してから、あっという間に2年10か月が経過しました。琉球大学医学部附属病院形成外科の新設に伴い、立上げから運営に没頭した日々を過ごし、大きなトラブルなく順調な滑り出しをすることが出来ました。ひとえに多くの沖縄県の皆様から多大な御支援をいただいたお蔭です。深く感謝し、この場を借りてあらためて御礼を申し上げます。

大学病院が担う役割として「臨床」「研究」「教育」があると言われています。また最近では、この3つに加えて「イノベーション」を加えて推進していくべき、という考え方が浸透し始めています。この「イノベーション」は大学病院の力だけでなく、企業の力を借りて推進していくことが必要です。琉球大学に赴任する前の私は、手術の職人でありたいという思いが強く、臨床だけに没頭しがちでした。しかし、現在の私は臨床、研究、教育と同時に「イノベーション」を強く推進したいと考えています。医師として「新しい価値、モノを創る」ことが大事だと、より一層深く考えるようになったからです。

イノベーションを起こしやすい医療の新しい分野としては、再生医療や医療機器開発が挙げられます。そこで私は初心者ながらに再生医療研究を開始することにし、沖縄県のサポートをいただきながら脂肪幹細胞を用いた臨床研究を進めています。2017年2月には同研究の成果をもとに株式会社 Grancell を設立し、7月に琉球大学発ベンチャー第1号として認定されました。同会社を通じて沖縄県における再生医療研究をさらに推進したいと考えています。また医療器具等の開発も同時に進めています。2017年11月には私が発案し、企業と共に開発した

コードレスライト付筋鉤（手術器具）を上市することができました。外科系の皆様の手術の際にお役に立つ日が来れば幸いと考えています。

私が行っている再生医療や医療機器開発の成果はまだまだ小さいですが、少しずつ前に進みたいと考えています。直接県民の皆様に貢献できる診療だけではなく、「イノベーション」を通じて沖縄県の医療の活性化を目指したいと考えています。今後とも皆さまからの御支援をいただくと幸いです。どうぞ宜しくお願い申し上げます。



「金」→「北」→金!?

広報委員（公務員医師会）
金城 正高

年末にローカルニュースを見ていたところ、年賀はがきの引受期間の開始を知らせるセレモニーに、近所の保育園児が参加。子供たちは元気良く「も～い～くつ寝ると～お正月」と歌っていました。端的に「お正月」でメロデーも明快、瀧廉太郎の作曲となればやはり日本人のソウルソングなのかもしれません。しかし、凧揚げやコマ回し、まりつきや追羽根ついて遊んだ経験があるのかどうか・懐かしい原風景には外で飛び回る子供たちの姿が浮かんできますが、隔世の感を禁じ得ません。現代では、非日常感満載の歌詞だからこそ、「お正月」を再認識できるののかもしれません。

平成の時代も残り1年と4ヶ月。昭和生まれの私が明治の方を見ていたように、昭和は遠くなりにけり・時間の潮流には加速がかかり、情報過多に押しつぶされそうになります。忙しさに飲み込まれることなく「自分をしっかり、他人に思いやり」の哲学を年始めに再確認したいところです。

昨年度の「現代用語の基礎知識」選：ユーキャン新語・流行語大賞は「インスタ映え」と「付

度」でした。新たな発見・価値の創出という意味で、インスタでの情報発信は私達のライフスタイルに大きな変革をもたらしましたが、一方で売名行為的利己主義を助長した負の側面も問題となりました。撮影条件にこだわった結果、危険・迷惑行為を平然と繰り返したり、撮影後に手をつけることなく食品を破棄したり、一時期社会問題となったポケモンGoのように「いいね」のために話題の最先端に群がったり・「インスタ蝿」と揶揄される状況となっています。そもそも、他人の気持ちを推しはかる優しさが欠けていると思うのです。昨年はこの「付度」も間違った方向に作用しました。今年は昨年の反省に立ち、「相手のために全力を尽くす」の精神で日常診療にも向き合っていきたいと思います。その際にはくれぐれも「睡眠負債」には要注意ですね。

小学生のとき、書初めが冬休みの宿題でした。習字が苦手だったこともあり、漢字一文字で済ますことも多かったものです。毎年12月12日（語呂合わせで、いい字・いい字）の漢字の日に、その年の世相を表す「今年の漢字」が京都の清水寺で発表されますが、昨年は「北」でした。1995年から全国公募が始まっていますが、第一回は「震」：阪神・淡路大震災/地下鉄サリン事件、1996年「食」：O157集団食中毒/牛海綿状脳症、1997年「倒」：山一証券廃業、1998年「毒」：和歌山毒物カレー事件、1999年「末」：1900年代最後、2000年「金」：シドニーオリンピック、2001年「戦」：アメリカ同時多発テロ、2002年「帰」：北朝鮮拉致日本人帰国、2003年「虎」：阪神タイガース優勝、2004年「災」：新潟県中越地震、2005年「愛」：愛知県で愛・地球博、2006年「命」：悠仁親王の誕生、2007年「偽」：食品表示偽装、2008年「変」：米オバマのチェンジ、2009年「新」：民主党政権発足、2010年「暑」：観測史上1位の猛暑、2011年「絆」：東日本大震災、2012年「金」：ロンドンオリンピック、2013年「輪」：2020年夏季五輪東京招致、2014年「税」：消費税増税、2015年「安」：

安全保障関連法の成立、2016年「金」：リオデジャネイロオリンピック・・・

漢字一文字でその年の全てを語ることはもちろん不可能ですが、自分なりの人生年表の項目として考えてみるのもいいかもしれません。ちなみに、2回以上選出された漢字は「金」のみです。私も「金」ですが、来月には冬季オリンピック開催、北朝鮮の動向にも目が離せません。年頭に当たり、いい年であることを心より祈念申し上げます。



新年のご挨拶

広報委員会
(那覇市立病院医師会)
間仁田 守

明けましておめでとうございます。
昨年、ついに五十路に踏み入りました。

人生わずか五十年と言われていた頃ならば、終活を行なっている歳ですが、医療の進歩もあって、人生百年時代もうかがえる現在では、人生の中間地点を折り返した所と思っています。

ウォーキング、ゴルフ、筋トレ、英会話などの朝活や夕活など、新しいことにチャレンジする一年にしたいと考えています。

また、今年こそは趣味と言えるような趣味を始めようと心に決めています。

さて、人生百年時代に向かって、ますます高齢化が加速されてくる中で、健康寿命をいかに延長するかが、今後の医療の命題と考えています。

メタボ県である沖縄県では今後もますます、若年者の生活習慣病が蔓延し、健康寿命の短縮が懸念されます。

健康長寿おきなわを取り戻し、健やかなる地域包括ケアが行えるように、今年も県医師会の先生がたと共に頑張りたいと思います。

本年もよろしく願い致します。

